

校長通信「みんなダイヤモンドだから」

◆ 新型コロナに世界が揺れています。

感染者は150万人を突破し、死者は10万人を超えたといわれています。ヨーロッパ、アメリカなどでも感染が爆発的に広がり、街はゴーストタウン化しています。専門家は日本もすでに危険水域に入っているといっています。一人のふとした行動で大勢が感染してしまう危険性が日に日に高まり、緊急事態宣言が発せられ、学校は5月6日まで休校となりました。その後いつ再開できるか見通しは立っていません。学校の方針はその都度発表していきますから、検温や手洗いのたびに絆ネットやホームページをチェックしてください。

◆ だけど、指示待ちにはならないでください。

何をすべきか、どう行動するか、自分で決めてください。誰も、君の意思を決めることはできません。君が、君の意思と行動の主人公なのです。ベストな意思決定をするために全エネルギーを集中してください。

◆ 自分で決めるということは、自分だけで決めるということではありません。

人の悲しみや喜びを自分のことのように感じたり、人が頑張る姿にとめどなく涙がこぼれたり、不正に怒り、本物と偽物を見抜く。そういう力が身についてきたときに、自分で決めることができるようになるのです。

◆ それはいつなのか。今、君たちはその真っ只中です。

15歳から20歳にかけて、周りの状況を読み取る力が高まり、自分とは違う意見を受け入れることができるようになるからです。受け入れたいろいろな考え方が自分の脳細胞に定着して、自分の中にいろいろな人が存在するようになります。自分の中にたくさんの方が共生しているから、いろいろな意見を自分の中で吟味することができる。だから、自分で決めることができるのです。

◆ 自分で決めるために、学んでください。探究してください。

○ 看護科・衛生看護科のみなさんは、今病院や施設がどのような状態に置かれ、先輩看護師さんたちは何を思い、どのように動いているのか、どんな困難に直面しているのかに思いをはせ、調べ、課題を明確化してください。

校長通信「みんなダイヤモンドだから」

○ アスリート・コースのみなさんは、このような状況下での健康づくり、体力づくりを、先輩アスリートはどのように展開しているのか、スポーツ科学はどのようなアドバイスを提供してくれているのかをぜひ探究してください。

○ 探究コースのみなさんは、この危機はどのようにして生まれてきたのか、今後私たちはどんな危機に遭遇する危険性があるのか、これまで人類はこのような危機をどう乗り越えてきたのかをぜひ探究してください。

◆ 唯一の正解などありません。でも、自分たちの思考と行動に責任と使命をもつための指針が見つかるはずです。

◆ いつも言うように、君たちはダイヤモンドです。かけがえのない存在です。可能性に向かって存在しています。自分で決めることができる人に成長してってください。

自分で決めるということは 責任ある者のメンタリティです。

自分で決めるということは 人の意見を聞くということです。

自分で決めるということは 活きた知識を活用するということです。

自分で決めるということは 思考をフル稼働させるということです。

自分で決めるということは 自分の意思を持つということです。

自由と民主主義を担う人になるということです。

私たちは、君たちの真剣な決定を尊重します。

新型コロナを乗り越える社会を作るために、能力に磨きをかけてください。

賢くて、強くて、やさしいダイヤモンドになってください。

君たちがつくっていく未来に期待しています。